

「銀座農業塾」 入門コース

第二期生 募集要項 5/20 (水) 開講

農業で日本を発信

あなたも時代を作る仲間になろう！

グローバルスタンダードや経済の国際化という尺度から見ると、確かに日本の農業は弱々しく、惨めに見えるし、経済発展のお荷物という人もいます。はたしてその見方は本当だろうか？

わたしは、グローバルスタンダードで幸せになった農業者は、世界中どこにもいないのではないかと思う。アメリカでさえも穀物メジャーやそれら大企業と組む農業企業は儲かっても、個人経営者はぎりぎりの経営を強いられている。

いまこそ我々は、脱グローバルスタンダードを宣言し、『自然と共生』しつつ農業を営んできた先人の知恵と思想を取り入れ、現代の農業技術を駆使することで、地域の生活や文化を尊重し、地域の食を守ることが素晴らしいと発信しようではないか！

そして、その延長にこそ農業での自立も道があると信じます。今後、農地法をはじめとして法律や税制も変わるでしょう。その時、農業分野で活躍する為の知識や、自分に合ったビジネスプランをこの銀座農業塾で身に付けてください。道は必ず開けます。さら、あなたも農業分野にチャレンジしませんか？

銀座農業塾塾長 高安和夫

銀座農業塾事務局

東京都中央区銀座3-9-11 紙パルプ会館

有限責任事業組合（LLP）旬内

T e l : 03-6277-8000

F a x : 03-6277-8888

E-mail : sayaka.takayasu@gmail.com

「銀座農業塾 第2期 入門コース」 募集概要

■ 資格

心身ともに健康で、農業分野について積極的な考えを持つ方
(年齢、性別、国籍、学歴不問)

■ 期間

2009年5月20日(水)～7月22日(水)の毎週水曜日19:00～21:00開催
(計10回)

■ 参加費

入学金: ¥10,000

受講料: ¥68,000 (全10回分)

合計: ¥78,000 (全納)

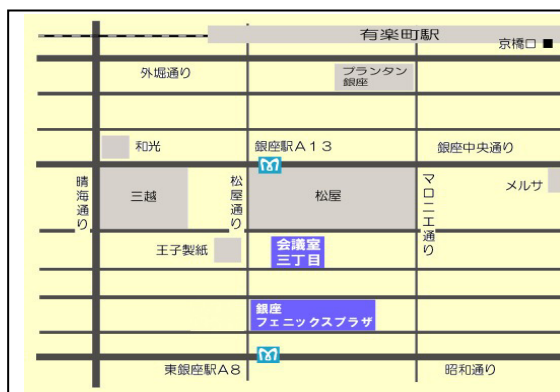
* 消費税込み

■ 募集定員

定員25名

* 定員に達し次第、お申し込みを締め切らせていただきますのでご了承ください。

■ 場所



フェニックスプラザ銀座会議室三丁目

東京都中央区銀座3-7-10

松屋アネックスビル6FB会議室

会場のお問合せ

銀座会議室

電話03-3544-0611

受付時間9:00～17:00(月～金)

■ お申込方法

必要事項を記入した

- ・ 参加申込書 (PDFファイルの最終ページ参照)
- ・ 職務経歴書 (形式自由)
- ・ 履歴書 (形式自由)

以上3点を、E-mail または、郵送で下記事務局までお申込ください。

(申込締切/2009年5月15日(金) 当日必着)

* 万が一申し込み書類提出が遅れる場合は、事務局にご相談ください。

【お問合せ・参加申込受付】

〒104-8139 東京都中央区銀座3-9-11 紙パルプ会館 LLP 内

「銀座農業塾」事務局宛

Tel 03-6277-8000 Fax 03-6277-8888

E-mail: sayaka.takayasu@gmail.com

* 講義内容の詳細は、Tel 03-3562-0126 塾長高安へお問合せください。

銀座農業塾 第2期 入門コースカリキュラム

【第一回】 5月20日（水）

「さあ、あなたも農業にチャレンジしよう！」

～儲かる農業で、成功するには～

担当講師：高安和夫

若者の間で農業が注目されています。しかし、実際の現場のことや、どうすれば農業始めて、将来独立できるか教えてくれる所は少ない。この講義では農業の社会的意義や、今後の果たすべき役割から、農業で自立し社会に貢献している人の例を挙げながら、農業の可能性を皆さんと考えて行きます。今後の農業は、かつてのように規模を拡大し、物量で勝負するだけでなく、少量でも高品質の農産物を生産し、消費者とつながることで新たな可能性が見えてきます。

一人でも多くの若者が、この講義を通して農業分野にチャレンジすることを心から願って、第1回目の講義を行ないます。

- 日本人の農業技術と、日本人の自然観が世界の食料危機を救う。
- 食べる人の幸せを願うことが、農業で成功する道
- なぜ、農業分野での独立が難しいのか？
- これから日本の農業を引っ張る若きリーダー達の紹介 久松氏、戒能氏、斉藤氏の例
- ファーム・エイド銀座と銀座ミツバチプロジェクトの可能性
～エディブルランドスケープ～ 『銀座里山計画』について

「銀座が産地になった！」

担当講師：田中淳夫

汐留や丸の内、豊洲、晴海と銀座の回りは、高層ビル群ばかりである。その中であって高層建築に対する高さ制限をした銀座で、ミツバチが飛ぶ意味は大きい。

ミツバチを通して環境や農業的な物を街に取り込み、花や野菜、ハチミツスイーツにより季節を感じ、生産者と職人と消費者がつながった銀座の出来事を紹介します。

- 銀座でミツバチ！
- 国内生産量0.02%のハチミツの産地
- 菓子職人やパテシェのワクワク感！
- 銀座では、農業が面白い！
 - ・ 点から線、そして面の動きへ
 - ・ 松屋銀座、ホテル西洋銀座、資生堂パーラー、etc.

【第二回】5月27日（水）

「一人で出来る有機農業」

担当講師：久松達央

農業は間口の広い産業で、作物・規模などの選択で実にいろいろな関わり方が出来る。しかし農外から新規に参入する場合には、最初から大きなハンディを背負っているため選択肢は限られる。新規就農者が取り組みやすいやり方の一つは小規模有機農業だが、これは一般の農業者が手を出さない分野であるため公的な指導體制は皆無に等しい。また、自給自足的な田舎暮らし志向の度が過ぎると、ジリ貧になりやすい。この分野で食っていくために試行錯誤しているノウハウが、これから農業を始める人に役立てば幸いである。

- 農業は夫婦でやるものか？ 家族の無償の労働提供が必須なら、もはや経営とは呼べない。
- 一人有機農業のススメ 2人で2倍稼げるのか？
- 有機野菜は「安全な野菜」ではなく「健康な野菜」 美味しいのが大前提
- 一般の農家が面倒で手をつけないことをやる
- 高く売る方法を考える 安売りするなら有機はやめよう
- 販売方法は直販・複数で

【第三回】6月3日（水）

「コメ作りで自立するには」

担当講師：伊藤裕樹

皆さんは、「ご飯」を週に何食、食べられますか。茶碗1杯のご飯の値段はおよそいくらか知っていますか。また、ご飯として食べる「お米」について、皆さんはこだわりを持っていますか。こだわりを持っているとしたならば、それは何ですか。お米の銘柄ですか、産地ですか、栽培方法ですか、価格ですか、安全性ですか、作り手の想いですか、それとも利便性ですか。

消費者がお米に対して求めている「何か」を理解し、それに対する生産者としての「想いや考え」を明示することが、お米づくりで自立するための第1歩になります。本講義では、そのための基礎知識や留意点を学んでいただきます。

【第四回】6月10日（水）

「組織に入るか！自由にやるか！」～農業での起業について～担当講師：戒能 恒平

農業での起業の仕方は、組織に守ってもらい型「揺りかごから墓場まで」か、自己責任職人型「すべて自由だー」の、大まかに2通りありますが、基本的には地域（農業委員会や土地改良区など）とのコミュニケーションビジネスであることを、忘れてはなりません。

この講義では、自分に合った就農（起業）の仕方を選択してもらいたいと思います。

- 農業でメシがくえるのか？「食べてればライバルは増える！」
- 組織の善し悪し「何でも大変なことは平等」
- 自立とは、責任が付いてくる「めんどくさ～い事が山ほど」
- 大規模か、小規模か「手っ取り早く組合長」
- 極めるコツ「なるべく！クレームは言葉で直す」
- 自由とは時間のつくりかた「朝早く始め昼飯までに終わる仕事」
- 銀行からの資金の借り方「借金のしかたとは？」

【第五回】6月17日（水）

「農業ビジネスに必要な農地法、契約法、会社法の知識」 担当講師：茂木正光

これから農業をビジネスとして始めようとするみなさまのために、農業ビジネスに必要な農地法（農地の売買など）、契約法（農産物の売却や、農機具、肥料、農薬の購入、また賃貸借、リースなど）、会社法（農業生産法人設立など）の知識につき、最新事情の提供や、ケーススタディを行いながら、基礎から実践までわかりやすくお伝えします。また、農業ビジネスに関連する上記以外の法律についてもご紹介します。

- 農業の基礎、農地法
- 農業ビジネスの基礎 契約法(1)売買
- 農業ビジネスの基礎 契約法(2)賃貸借
- 農業生産法人の基礎 会社法
- 知っておきたい農業ビジネスに関連する法律の基礎

【第六回】6月24日（水）

「農業者が負担する税金と資金繰りの知識」 担当講師：阿部尚武

農業従事者（＝事業者）が、まず先に考えなければならないことは、生活費を含めた1年間の資金繰りです。農業従事者の資金的特徴は、売上の計上時期が、生産の後である事です。どんなに素晴らしく、儲かると見込める生産物があっても、生産・出荷・販売の順番を変えることはとても困難です。生産・出荷（＝経費）の発生は販売（＝売上）の前に来るので、最初の販売までの資金繰りがとても重要になります。この講義では、資金計画の立て方と、利益に対するコストである税金、所得税、住民税はもちろんの事、社会保障（健康保険や国民年金）の初歩的知識、また独立（脱サラ）するにあたっての注意点を説明します。

- 生活費の見込みの確認と、必要利益の確定
- 必要利益を算出するための設備の確認と、設備投資額の確定
- 資金計画の立て方
- 資金調達方法の概要
- 税金の種類と納税時期
- 脱サラをするにあたっての注意点

【第七回】 7月1日（水）「調整中」

【第八回】 7月8日（水）

「農産物の流通いろは」 担当講師：津田兼司

皆さんが作った農産物はどうやってお金に変わっていますか？農産物がお金に変わって初めて“農”は“業”となります。農産物の流通は“生産者→JA→市場→小売（卸・仲卸）→消費者”というスタンダードな流通形態が今でも多く残っています。

肥料や農薬、関連資材、燃料等の値上げがなされ経営環境が益々厳しくなる農業界でこれからの生き残りの為には、農産物がお金に変わる仕組みの理解は不可避。“JAに出していればお金が振り込まれる”・・・なんて呑気な事を言っている時代ではありません。流通の仕組みを理解し、そこにコストダウンの道を探ってこそ明日の農産物の道が開けると思うのです。本講義では流通の仕組みについての概説に加え、全国でも珍しい取り組み、最近のトレンド等を紹介し、農産物がお金に変わる仕組みとより多く変える為のヒントを探ってみたいと考えております。

- 農産流通の仕組みを知ろう ～スーパー商談から引き売りまで～
- コストはどのくらい？ 店頭100円キャベツの内訳は??
- 運賃って高いの？ アメリカが高効率なんて嘘？
- 儲けはコストダウン分 売り逃げ農家に明日は無い？
- 商談に全てがある 相手が誰でも“商談”です
- “産直”あれこれ 商品・条件で変わるべき
- 大手量販店の取り組み 流通のスタンダードをどの方向に向けているのか
- お金のもらい方 お金を受け取って初めて“完売”

【第九回】 7月15日（水）

「新規就農から独立へ」担当講師：斉藤公雄

まずはじめに申し上げたいのは、農業は今までも、今後も、決して楽な仕事ではない！中途半端な気持ちで農業をはじめると、途中で投げ出したくなる。あきらめて辞めて行く人も沢山見てきた。でも、他の仕事と同じように、手順を踏み、努力を続ければ、やっただけの物は、必ず帰ってくる。石の上にも3年と言いますが、農業に進むのなら、何が何でも3年は頑張るという気構えが必要です。もし、その気構えが十分なら仲間として歓迎します！

- アグリクリエイトに集まる若者達
 - 将来就農したい者
 - 農家を応援しながら、流通の仕事をしたい者
 - アグリクリエイトの役割
- 新規就農の手順
 - 国や県、農業法人協会の支援
 - まずは、一人前の圃場管理者になる。
 - 農場長として、経営の経験を積む。
 - さあ、独立へ！ ただし、それがベストな選択か？

【第十回】 7月22日（水）

「農業の世界へ踏み出そう！ 未来見えるか！？」

担当講師：高安和夫、田中淳夫、伊藤裕樹、津田兼司、

【演習】 事業計画のグループ発表と相互講評・評価

受講生で3～4のグループに別れ、独立または、アグリビジネスを起業した場合の事業計画を競います。

「銀座農業塾 第二期 入門コース」参加申込にあたり

—お申込の際は必ずお読みください。—

● お申込から受講までの流れ

① 郵送または、電子メールによる参加申込

* 参加申込用紙／職務経歴書／履歴書の3点を同封してください。

(参加申込受付締切 2009年5月15日(金)必着)

* 万が一、遅れる方は事務局に事前にお申し出ください。

② 参加費用のお支払(入学金+受講料= ¥78,000(税込・全納)を、下記振込み期間にお振込ください)

(参加費用振込機間:2009年2月1日(日)～5月15日(金)まで)

* 振込先の銀行口座は、「参加申込受付完了のお知らせ」とともにご案内いたします。

* お支払いは、一括払いのみです。振込手数料はご本人負担となります。

* 指定の期間内にお振込ください。お振込がない場合、受講できないこともあります。

③ 参加申込受付の完了

事務局への参加申込書類の到着をもって参加申込受付が完了となります。

事務局にて書類確認後、「参加申込受付完了のお知らせ」を電子メールもしくは郵送にてご案内いたします。

* 参加申込書類発送後、「お知らせ」の案内がなかなか来ない場合は、お手数ですが「銀座農業塾事務局」(03-6277-8000または、03-3562-0126)までご連絡ください。

● お申込にあたっての諸注意

① お申し込みは先着順に受け付けます。定員に達し次第お申し込みを締め切らせていただくことがありますのでご了承ください。

② 教室に使用する会場は都合により変更することがあります。

③ 参加者が一定の人数に達しない場合、或いは止むを得ない事情によりプログラムの中止・延期する場合がございます。

④ プログラム中止の決定は、5月15日(金)までに決定します。

⑤ 参加キャンセルのお申し出につきましては、下記規定によるキャンセル料が発生します。

また、参加費用振込後も、以下の規定に準じてのご返金となります。

● キャンセル料について

① 2009年5月15日(金)迄のお申し出→キャンセル料はいただきません。

(返金にともなる振込み手数料はいただきます。)

② 2009年5月16日(土)からの申し出→参加費全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。

* ただし、当方の都合により余儀なくプログラムを中止する場合は全額返金いたします。

いかなる場合も、参加費の振込のないことによるキャンセルの扱いはできません。

キャンセルの場合は、必ず「銀座農業塾 事務局」までご連絡ください。

● その他の注意事項

① 請求書、領収書が必要な場合は、参加申込書にご記載ください。

